

第1号議案 2018年度事業報告について

1. 概況

公益事業の支柱である、税に関する活動、租税教室、絵はがきコンクール、ふるさと・税金かるた大会、税務研修等の税の啓発活動を重要項目として事業に取り組んでまいりました。

2. 公益目的事業実施状況

① 研修相談事業（公1）

研修活動につきましては厚狭税務署の御協力を得て、3地区で税制の改正事項等について税務研修を実施しました。

・税務研修会

税務署の統括官・審理専門官を講師に迎え、税の改正点と注意事項を中心に税務研修会を実施いたしました。

税務研修実施状況

平成30年8月27日（月）	厚狭税務署・税務研修	厚狭複合施設 37名（一般1名）
平成30年10月10日（水）	厚狭税務署・税務研修	チャイルドグリーンホテル 29名（一般5名）
平成30年10月10日（水）	厚狭税務署・税務研修	美祢市商工会館 14名（一般5名）
平成30年12月14日（金）	厚狭税務署・税務研修	厚狭複合施設 32名（一般1名）

② 租税教育事業（公1）

租税教育事業としては女性部会を中心に管内の小学生5・6年生を対象に「税の絵はがきコンクール」を実施しております。絵はがきコンクールの応募状況は、平成29年度274点、30年度269点でした。

同じく、租税教育事業として青年部会を中心に管内の小中学校で租税教室を実施し、管内の小学生4・5・6年生を対象にした『かるたde税』ふるさと・税金かるた大会も実施しました。

また「税について考える週間」の行事として祭り等の会場で女性部会員が主体となり「税金クイズ」を実施しました。

これらの租税教育事業の活動状況は、宇部日報・山口新聞・税のしるべ・TV（KRY）・ラジオ（FMサンサンきらら）に取り上げられ、厚狭法人会の活動状況を一般の方々に広く知っていただくことができました。

女性部会活動状況

活動内容	場 所	日 時
住吉まつり 税金クイズ	住吉神社	平成 30 年 5 月 27 日 (日)
役員会 絵はがきコンクール打合せ	山陽商工会館	平成 30 年 6 月 26 日 (火)
絵はがきコンクール 優秀作品選考	山陽商工会館	平成 30 年 9 月 21 日 (金)
役員会 表彰式打合せ	山陽商工会館	平成 30 年 10 月 12 日 (金)
絵はがきコンクール 貼付作業	山陽商工会館	平成 30 年 10 月 12 日 (金)
絵はがきコンクール 作品掲示作業	おのだサンパーク	平成 30 年 11 月 9 日 (金)
厚狭秋まつり 税金クイズ	厚狭駅前広場	平成 30 年 11 月 11 日 (日)
絵はがきコンクール 表彰式準備	おのだサンパーク	平成 30 年 11 月 16 日 (金)
絵はがきコンクール 表彰式	おのだサンパーク	平成 30 年 11 月 17 日 (土)
ふるさと・税金かるた大会	不二輸送機ホール	平成 31 年 2 月 23 日 (土)

青年部会活動状況

活動内容	場 所	日 付
租税教室・講師養成講座	厚狭税務署	平成 30 年 9 月 18 日 (火)
租税教室	厚保小学校	平成 30 年 9 月 27 日 (木)
租税教室	厚狭小学校	平成 30 年 12 月 4 日 (火)
租税教室	出合小学校	平成 30 年 12 月 18 日 (火)
租税教室	須恵小学校	平成 31 年 1 月 17 日 (木)
租税教室	大嶺小学校	平成 31 年 1 月 29 日 (火)
租税教室	高泊小学校	平成 31 年 1 月 29 日 (火)
租税教室	大田小学校	平成 31 年 2 月 2 日 (金)
ふるさと・税金かるた大会	不二輸送機ホール	平成 31 年 2 月 23 日 (土)
租税教室等慰労会	若新	平成 31 年 3 月 15 日 (金)

③ 税の広報事業（公 1）

・会報の発行

税にかかる情報と法人会の活動状況を広く会員の皆様に伝達するために、会報厚狭法人会 17 号を発行しました。

・その他刊行物の配布

全法連が発行している季刊誌「ほうじん」を会員の皆様に年 4 回、その他の税にかかる情報冊子も研修案内と併せて郵便にて随時配布いたしました。

・その他

ホームページにも税の広報資料を掲載し税情報が多くの人に知ってもらえるようにしました。また、税務研修等の案内を掲示し広く案内を発信いたしました。

・税金クイズやかるた等を用いて市民に対し、税の仕組みと大切さをアピールしました。

・全法連の実施するアンケートシステムの登録拡大を行いました。

④ 税制提言事業（公１）

・税制改正に関する提言の採択

会員にアンケート用紙を配布し、平成 31 年度税制改正要望が各県連より全法連税制委員会に提出され、平成 30 年 10 月 11 日の全国大会・鳥取大会で採択されました。全国大会には 4 名のご参加をいただきました。

・提言については会報等を通じて内容を広く知っていただくようにいたしました。

・地元自治体等に対する提言活動

採択された事項を、会長・税制委員長を通じて提言しました。

平成 30 年 11 月 13 日 山陽小野田市長 藤田 剛二 氏 代理 副市長

平成 30 年 11 月 13 日 山陽小野田市議会議長 小野 泰 氏

⑤ 経営支援事業（公２）

平成 30 年 6 月 15 日（金）	池谷 裕二氏	セントラルホテル 51 名（一般 8 名）
平成 30 年 11 月 28 日（水）	A I Gセミナー	小野田商工センター 22 名（一般 4 名）
平成 30 年 12 月 14 日（金）	A I Gセミナー	厚狭複合施設 30 名（一般 4 名）

平成 30 年度は、3 回にわたり外部講師の講演を実施しました。

⑥ 社会貢献事業（公２）

実施しておりません。

3. 共益事業実施状況

会員支援事業

① 会員の健康意識向上、自己啓発のきっかけの場を提供。

平成 30 年 9 月 14 日（金）	厚狭税務署・役員税務研修	美祢グランドホテル 34 名
---------------------	--------------	----------------

① 福利厚生事業

企業の防衛と経営者の生涯保障とともに、法人会の財政基盤となる福利厚生制度の普及と加入促進のために、厚生委員会と関係保険会社が協力して推進してまいりました。

福利厚生事業の推進策として下記の連絡協議会を開催いたしました。

平成 30 年 6 月 1 日（金）	厚生委員会	山陽商工会館 2 F・やよい 2 F
平成 31 年 3 月 8 日（金）	組織委員会・厚生委員会	山陽商工会館 2 F・やよい 2 F

主な福利厚生制度の加入状況は次の通りです（県法連の資料による）

福利厚生制度保険料収入実績一覧表（大同生命・AIG・Aflac）

前期：平成29年4月～平成30年2月分保険料収入実績			
大同生命	A I G	アフラック	合 計
128,132,409	27,520,500	33,267,370	188,920,279
今期：平成30年4月～平成31年2月分保険料収入実績			
大同生命	A I G	アフラック	合 計
127,494,714	28,959,620	33,857,352	190,311,686

対前年比 100.7%の実績 （単位：千円）

② 会員増強事業

組織基盤の強化につきましては、以下の通り2社増加しました。

会員数は次の通りです。

H30/12末 所管法人数	H30/3月末会員数	新規加入	退会数	H31/3月末会員数	加入率
1223	445	14	12	447	36.5%

③ 青年部会会員の増強について親会役員が支援する。

親会役員の協力のもと、新規会員としては、14社ございましたが、青年部会入会には至りませんでした。

④ 役員税務研修会

厚狭税務署長をお迎えし、役員の税務知識習得を図るため税務行政全般についての講話を平成30年9月14日（金）美祢グランドホテルに於いて開催いたしました。

⑤ 部会活動状況

女性部会 活動状況

理事会	山陽商工会館	平成 30 年 4 月 18 日 (水)
総会	セントラルホテル	平成 30 年 5 月 19 日 (金)
親睦旅行	博多座	平成 30 年 5 月 19 日 (土)
正副会長会議	山陽商工会館	平成 30 年 6 月 26 日 (火)
理事会	山陽商工会館	平成 30 年 10 月 12 日 (金)
理事会	厚狭複合施設	平成 31 年 2 月 12 日 (火)
理事会・慰労会	不二輸送機ホール	平成 31 年 2 月 23 日 (土)

女性部会 会員数は次の通りです。

平成 30 年 3 月 31 日会員数	平成 31 年 3 月 31 日会員数	増 減
37	36	-1

青年部会活動状況

理事会	山陽商工会館	平成 30 年 4 月 13 日 (金)
理事会・総務委員会	セントラルホテル	平成 30 年 5 月 18 日 (金)
総会	セントラルホテル	平成 30 年 5 月 18 日 (金)
委員会	富士商 (株) ・会議室	平成 30 年 8 月 3 日 (金)
委員会	富士商 (株) ・会議室	平成 30 年 9 月 27 日 (木)
委員会	ジョイフル	平成 30 年 10 月 18 日 (木)
かるた協会打合せ	きらら交流館	平成 30 年 10 月 30 日 (火)
委員会	富士商 (株) ・会議室	平成 30 年 11 月 6 日 (火)
協議会・懇親会	若新	平成 30 年 12 月 12 日 (水)
理事会・総務委員会	富士商 (株) ・会議室	平成 31 年 1 月 31 日 (木)
理事会・慰労会	若新	平成 31 年 3 月 15 日 (金)

青年部会 会員数は次の通りです。

平成 30 年 3 月 31 日会員数	平成 31 年 3 月 31 日会員数	増 減
47	42	-5

4. 管理関係

理事会・総会・諸会議実施状況

平成 30 年 4 月 19 日（木）	監査	山陽商工会館
平成 30 年 5 月 11 日（金）	第 1 回理事会	山陽商工会館
平成 30 年 5 月 11 日（金）	税制委員会	山陽商工会館
平成 30 年 6 月 1 日（金）	厚生委員会	山陽商工会館
平成 30 年 6 月 15 日（金）	第 6 回定時総会	セントラルホテル
平成 30 年 7 月 2 日（金）	研修・組織委員会	山陽商工会館
平成 30 年 7 月 27 日（金）	総務委員会	山陽商工会館
平成 30 年 9 月 18 日（火）	広報委員会	山陽商工会館
平成 30 年 10 月 29 日（金）	総務委員会	山陽商工会館
平成 31 年 2 月 8 日（金）	総務委員会	山陽商工会館
平成 31 年 3 月 8 日（金）	総務委員会	山陽商工会館
平成 31 年 3 月 8 日（金）	第 2 回理事会	山陽商工会館
平成 31 年 3 月 8 日（金）	組織・厚生委員会	山陽商工会館

・委員会等の諸会議を活性化いたしました。

・山口県学事文書課の立入検査が平成 31 年 2 月 5 日（火）に受け、諸規定の制定、改正を図りました。
また、ふるさと・税金かるた大会の追加事業についての、変更届を提出しました。

第 2 号議案 2018 年度 決算報告承認について

2018 年度 決算書類（別紙）

1. 貸借対照表
2. 正味財産増減計算書他

第 3 号議案 役員選任（案）承認について

役員一覧表（別紙）

参考（理事会承認事項）

2019 年度 事業計画について

主な事業計画

[公益目的事業]

①研修相談事業（公1）

税務研修事業については厚狭税務署、税理士会へ協力をお願いして、税務署職員・税理士を講師として税務一般・税制改正に関する諸項目について研修を行い、税務知識全般の理解を深めていく方針です。具体的には、税制改正・新しい消費税の取り扱いにつての説明会を主体に実施していきたいと思います。

平成 31 年度も、企業の税務コンプライアンス向上のため、企業における内部統制面や経理面に関する自主点検チェックシートをDVD教材も利用しながら取組みます。

また、税務研修の公益性を鑑みて、過去よりの懸案である、管内の全企業に対して告知を徹底する手段として、各地区の商工会、商工会議所にて会員に案内文書を配賦することを今期の検討項目といたします。

②租税教育事業（公1）

- 女性部会を中心に小学生 5・6 年生を対象に「税の絵はがきコンクール」を実施します。

- 青年部会を中心に講師を選出し小学校・中学校で租税教室を実施します。

- 税金クイズ

女性部会を中心に「税について考える週間」の行事として祭り等の会場で他の税務関連団体と協力しながらクイズを行います。（美祢地区・小野田地区・山陽地区）

- ふるさと・税金かるた

青年部会を中心に作成したふるさと・税金かるたを租税教室で利用する。

小学校 4,5,6 年生を対象に年に一度「ふるさと・税金かるた大会」を税の啓発に資する事業として実施します。

③税の広報事業（公1）

- 会報の発行

法人会の活動状況と税に関する情報を広く伝達するために、厚狭法人会会報「法人会報」を年 1 回発行します。

- その他刊行物の配布

その他の税に関する情報物も配布します。あわせて全法連が発行している季刊誌「ほうじん」を年 4 回配布します。

- その他

ホームページにも税の広報資料を掲載し税情報の広報活動をしします。また税金クイズ・ふるさと税金かるた大会等を通じて市民に対して税の仕組みと税の大切さをアピールしてまいります。

④税制提言事業（公1）

- 税制改正に関する提言の採択

平成 32 年度税制改正要望が各単位会のアンケート等を通じて、各地域の県連より全法連税制委員会に提出され、平成 31 年度の全法連全国大会で提言内容が示されます。

- 提言活動

採択された事項を、当会所在地の市長、市議会議長に対して提言してまいります。

⑤経営支援事業（公2）

専門分野で著名な講師を招き、経営に関する研修を行い会員の自己啓発を支援いたします。

8 月に講演開催を企画しております。

⑥社会貢献事業（公2）

予定しておりません。

[共益事業]

(収益事業等会計に相当するもの)

①福利厚生関係（共益）

取扱い３社との連携を強化して法人会の財政基盤の安定化に寄与する福利厚生制度の普及と加入促進のために、厚生委員会を主体に推進いたします。

②会員増強事業（共益）

組織基盤の強化につきましては会員減少が続いておりますが役員企業の紹介により組織委員会が主体となって推進いたします。未取引先および新規法人成りした企業に対してのアプローチの経過を記録に残すことによりより計画的に実施します。また、地域ごとの増加数を割り当てる等の施策を講じていきたいと思ひます。

③女性部会、青年部会の会員増強については親会役員が支援する。

④役員税務研修

活動の中核を担っている役員を対象に厚狭税務署長を講師に迎え、役員会の開催と兼ねて税務研修を行います。

⑤部会活動

現在の租税教育活動の中心な役割を果たし、将来の法人会組織の中核を担う、女性部会・青年部会を含めて各種の事業を行い、組織の強化を図ります。

⑥会員企業の声を広く集めるために全法連の実施するアンケートシステムの回答率アップを目指します。

2019年度 予算書計画について（別紙）